

# 日本の真空式ごみ収集システムの稼働状況

作成日:2025-0807 by Y.Y.

稼働	場所	運営主体	開始時期	稼動・廃止	期間	管路距離	利用者／計画	ご収集量	その他
○	芦屋市	市	1979/4	稼動中	45年	19.6k	16,261/25,072 (65%)	2,152t	今後どうするか利用者を含めて検討中
○	千葉市(幕張新都心)	市・県	1981/1	稼動中	43年	7.2k	24,800/26,000 (95%)	3,336t	県企業庁と千葉市が費用分担
○	千葉県富里市(日吉台)	共有施設管理組合	1978/6	稼動中	46年	6.2k	12,000	1,405t	住民負担は月3600円の維持管理費を支払う
○	東京都(東京臨海副都心)	東京都環境公社	1996	稼動中	29年	16.5k		3,830t	共同溝方式
○	大阪市(南港)	大阪市	2022/03	2022/3月(新方式)	3年	管路はない		不明	大型バキューム車によるごみ収集方式
×	大阪市(南港)	大阪市	1977/12	2019/03/31廃止	42年	11k		4,635t	大型真空式ごみ収集車採用
×	横浜市(みなとみらい21)	横浜市資源循環公社	1991/4	2018/3/31	27年	7.1k		896t	2013/12月廃止決定後、利用者と3年協議
×	長岡市	廃止	1988/4	2019/12/1	32年	9.8k	4055/10000 (45%)	438t	停止後、週2回収集がごみステーション設置
×	伊丹市(天神川団地)	廃止	1989/4	稼動中	27年	0			
×	大阪市(森之宮)	廃止	1976/6	2012/12	36年	1.3k	3,000/6,000 (50%)		
×	札幌市(篠路ニュータウン)	廃止	1989/6	2012/9	23年	3.4k	3,700/7,800 (47%)	739t	埋設管撤去12億円(予測)
×	熊本市(新地団地)	廃止	1991/7	2009/3	18年	1.8k			真空式ごみ収集車(積載量3トン)による収集
×	多摩市(多摩ニュータウン)	廃止	1983/4	2005/3	22年	6.8k			廃止後8年間放置し、2013年に調査
×	つくば市(筑波研究学園都市)	廃止	1983/4	2009/3	26年	11k		1460t	補償金1億5,140万1,000円
×	千葉印西市(千葉ニュータウン)	廃止	1996/	2011/3	15年	4.5k			

